

青 歯 会 報

毎月1回末日発行／令和7年4月30日発行／2025年5月号通巻629号



ハチマル ニイマル 8020健康社会宣言

2 0 2 5

5

8020健康社会とは、県民の皆様が生涯にわたり自分の力でものを食べ、楽しく会話ができ、健康で質の高い生活を送ることのできる社会です。

8020健康社会実現のため、私たち青森県歯科医師会会員は、地域の『かかりつけ歯科医』として歯科医療、歯科口腔保健活動を通じて県民の皆様の生活を支援していくことを宣言いたします。

発行／一般社団法人 青森県歯科医師会

NO.629

青森県歯科医師会行事予定表

月	日	曜	行 事
5月	2	金	日歯連盟個別デンタルミーティング（弘前市）
	3	⊕	憲法記念日
	4	Ⓜ	みどりの日
	5	Ⓜ	こどもの日
	6	Ⓕ	振替休日
	7	水	令和7年度青森県医学振興会理事会 13：15（弘前大学医学部コミュニケーションセンター）
	10	土	会館休館日 地域保健委員会他 15：30
	11	Ⓜ	日歯連盟シティデンタルミーティング 10：00（弘前歯科医師会館）
	15	木	会報編集会議 19：30
	17	土	定期監査会 14：00 第22回常務理事会 14：10 第24回理事会 15：00 選挙管理委員会 17：00 第1回郡市会長連絡協議会 17：00
	22	木	日歯第29回理事会 13：00（日歯会館）
	23	金	第140回都道府県歯科医師会会長会議 13：00（日歯会館）
	24	土	社会保険委員会 16：00 青森県歯科医師協同組合通常総会 16：00 弘前歯科医師会通常総会 16：00（弘前歯科医師会館）
	29	木	青森県学校保健会理事・代議員会合同会議（県庁）
6月	30	金	副会長・監事・日歯代議員公示日 高雄市牙醫師公會來青（～6/1）
	31	土	青森市歯科医師会通常総会 16：00（県歯会館）
	5	木	都道府県歯科医師連盟会長会議 13：00（日歯会館） 第2回選挙対策推進本部会並びに理事長・事務長会議 14：00（日歯会館）
	6	金	選挙管理委員会 17：30
	7	土	第23回常務理事会 14：00 岩手医科大学歯学部青森県同窓会総会・講演会 15：00（ホテル青森） 第25回理事会 15：30
	11	水	日歯第30回理事会 16：00（日歯会館）
	12	木	日歯第205回定時代議員会 10：00 青森県学校保健及び学校安全表彰審査会（県庁）
	13	金	日歯第205回定時代議員会 9：00
	14	土	県歯休館日
	18	水	日学歯第113回定時代議員会 13：30（日歯会館） 日学歯第4回理事会 17：00（日歯会館）
	21	土	学校歯科委員会 15：30
	26	木	日歯連盟第154回評議員会 14：00（日歯会館）
	28	金	県歯連盟第1回理事会（時間未定）（県歯会館） 県歯連盟第60回評議員会（時間未定）（県歯会館） 第156回定時代議員会（時間未定） 第1回理事会（時間未定） 令和7年度会員総会（時間未定）

巻

頭

言

「歯科外来・在宅ベースアップ評価料」

波多野 潤一

令和6年度診療報酬改定において、医療従事者の人材確保や賃上げを目的とした「歯科外来・在宅ベースアップ評価料」が新設された。

当初、届出には、施設基準届出のための計画書作成、具体的な賃上げ額や対象者の決定、労務管理など、多くの作業が必要であった。そのため、届出を見送る医療機関が多かったと考えられる。さらに、要件が複雑で判りにくく、職員間の給与バランスを調整する必要がある小規模歯科医院にとって負担が大きいといった要因も、届出をためらわせる要素であったと推測され本稿記載時点の算定率は全国平均が約22%で当県は15%と全国でも下位である。

しかし現在は、届出様式が大幅に簡素化され、手続き自体は容易になっている。

この機会に「歯科外来・在宅ベースアップ評価料」の概要を整理すると

この評価料は、歯科外来や在宅歯科医療

に従事する職員の賃上げを目的とした加算であり一定の要件を満たし届出を行うことで、初診時、再診時、歯科訪問診療時の診療報酬に加算される。対象職員は歯科衛生士、歯科技工士、歯科助手であり、事務職は対象外となる。また、診療報酬として受け取った評価料は、必ず職員の賃上げに充てることが義務付けられている。

運用にあたっては、次の点に注意が必要である。

- ・賞与や法定福利費（事業主負担分）も連動して増額するため、基本給の上げ幅は慎重に決定する。
- ・「ベースアップ手当」などを新設し、給与全体のバランスを調整することも有効。
- ・対象外職員の賃上げは医院の裁量となるため、不満や誤解を防ぐための十分な説明が必要であり、また評価料には1と2が有る。

今回の改定により、届出がしやすくなったとはいえ、適切な運用が求められる。

制度を十分に理解し、適正に活用することで、職員の待遇向上を計っていただきたい。

目次

contents

巻 頭 言	1
庶 務 日 誌	2
県歯のうごき	2
委 員 会 報 告	8
地 区 だ よ り	11
「ジャッキー・チェンは やっぱり80年代が最高」	16
「アウトドアのルーチン」	19
新入会員紹介	22
新入会員自己紹介	22
編 集 後 記	23

表紙

薄市川の春

津軽平野の北部を流れる薄市川。岩木川水系の一つで、最後は鳥谷川に合流し十三湖に注ぎ込みます。田植えの頃には川岸に菜の花が咲き、黄色、緑、そして空の青がとてもきれいです。

北五歯科医師会 古川 由美子

庶務日誌

- 3月1日 フッ化物洗口推進委員会 (14:00)
- 〳 災害歯科保健医療研修会 (15:00) ANA クラウンプラザホテル秋田
 - 〳 東京歯科大学同窓会青森県支部定時総会 (15:00) ホテル青森
 - 〳 学術委員会 (16:00)
 - 〳 神奈川歯科大学同窓会青森県支部40周年記念式典・祝賀会 (18:00) ホテル青森
- 4日 青森医学振興会理事会 (13:15) 弘前大学医学部コミュニケーションセンター
- 5日 日歯第6回広報委員会 (14:00)
- 8日 臨時監査会 (14:00)
- 〳 第20回常務理事会 (14:10)
 - 〳 第22回理事会 (15:30)
 - 〳 8020健康社会 WT (理事会終了後)
- 9日 青森歯科医療専門学校卒業証書授与式 (11:00) ホテル青森
- 〳 八戸保健医療専門学校卒業証書授与式 (13:00) 八戸パークホテル
- 11日 第2回青森県がん対策推進協議会 (17:00) Web
- 12日 日歯第26回臨時理事会 (16:00) 日歯会館
- 〳 会報編集会議 (19:30)
- 13日 日歯第204回臨時時代議員会 (13:00) 日歯会館
- 14日 日歯第204回臨時時代議員会 (10:00) 日歯会館
- 17日 第2回青森県医療審議会 (17:00) ハイブリッド形式
- 〳 青森県医療審議会法人部会 (18:45) ハイブリッド形式
- 18日 青森県保険者協議会並びに調査検討部会合同会議 (13:30) ハイブリッド形式
- 〳 青森県療育福祉センター運営あり方検討会第2回全体会 (16:30) ハイブリッド形式
- 19日 日学歯第112回臨時時代議員会 (13:30) 日歯会館
- 24日 青森県医療費適正化計画に係る懇話会 (14:00) 青森県共同ビル
- 〳 第12回東北地方社会保険医療協議会青森部会 (16:00) 青森県共同ビル
- 26日 東北がんネットワーク医科歯科連携専門委員会 (19:30) Web
- 27日 日歯第27回理事会 (13:00) 日歯会館
- 〳 第3回選挙管理委員会 (17:30)
- 29日 第155回臨時時代議員会 (15:00)

県歯のうごき

令和5年・6年度第22回理事会

と き 令和7年3月8日(土) 15時30分

ところ 青森県歯科医師会館3階大ホール



1. 開会の辞

〃 工藤副会長

2. 会長挨拶

〃 福士会長

皆さん、こんにちは。やっと春めいて参りまして、もう雪も降らないかなと思ったら、今来る途中、ちらちらと津軽方面では雪がちらついていましたけれども、青森市は天気が良くて良かったなと思っています。



福士会長

今、続々と各都道府県の会長予備選挙の結果が毎日のように入って来ますけれども、私はこれからなので、頑張りたいと思いますので皆さん宜しくお願い致します。

次期から、日本歯科医師会が外部監事、外部理事を公益社団法人は入れなければいけないということで、今現在役員をやっている役員の先生は外部監事、外部理事にはなれない。10年間役職があったものは入れないということで、全く今まで役職をやったことのない各都道府県の会員から外部理事、外部監事として招聘することが決まりました。理事者は人数が多いので良いのですが、監事は3名から一人減って外部監事が一人増えます。一般社団法人はまだそのようなことは来ておりませんが、公益社になると外部監事、外部理事を求められます。私勉強不足なのですが、もしかすると一般社団法人も外部監事、外部理事を求められる可能性はありますので、その辺は注意していきたいと思っています。今日も一日宜しくお願い致します。

3. 議事録署名人の選任

赤穂理事

栗佐理事

4. 協 議

(1) 各種会合出席者について

- ① 青森みちのく銀行設立記念祝賀会
(4/21)

協議の結果、欠席することが決定された

- ② 大阪府歯科医師会創立100周年記念式典
(10/19)

協議の結果、会長が出席する旨を次期執行部に申し送りすることが決定された

(2) 各種後援・周知等依頼

- ① 東奥日報社 紙面企画（広告協賛）

協議の結果、協賛することが決定された

- ② 協会けんぽ受診勧奨チラシ（連名）

協議の結果、名義後援をすることが承認された

(3) 第155回臨時時代議員会について

- ① 一般事前質問について

※一般事前質問は提出されなかったため協議なし

- ② 議事に対する事前質問について

協議の結果、（青森市）村田 浩伸代議員からの質問について福士会長と湊谷常務理事が答弁することが決定された

- ③ 第155回臨時時代議員会報告者及び説明者（案）について

協議の結果、資料の通り承認された

(4) 令和6年能登半島地震報告書への寄稿依頼について

協議の結果、赤穂理事が執筆し投稿することが承認された（※事後承認）

(5) 高崎市牙医師公會来青に伴う協力依頼について

協議の結果、八戸歯科医師会と三戸郡歯科医師会に協力依頼をすることが決定された

(6) 青森スポーツデンティスト養成講習会について

協議の結果、講師謝礼について承認された

(7) 日本学校歯科医会理事候補の推薦について

協議の結果、（青森市）土岐 志麻先生を推薦することが承認された

(8) 新入会員の入会申請について

松井 裕之 A会員 八戸歯科医師会
令和7年4月1日付

協議の結果、異議無く承認された

(9) その他

5. 定例報告

(1) 常任委員会等報告

《学術委員会》

・栗佐理事

3月1日、16時より学術委員会を開催した。主に5



栗佐理事

月31日開催の高雄との学術交流会や10月25日開催の会員研修発表会など、令和7年度の各事業についての協議を行った。詳細は資料の通り。

《医療管理委員会》

・佐藤理事

2月22日、土曜日、15時半からハイブリット形式で HIV 歯科診療ネットワーク講演会を開催し、八戸市立市民病院、歯科口腔外科部長の榊先生に「HIV 感染症についてのおさらいと最近の話題」について講演をして頂いた。参加者は会場11名、Web16名の計27名であり、とても分かり易い内容であった。

《選挙管理委員会》

・柏崎専務理事

2月22日、土曜日、15時から開催された。詳細は資料の通り。会長予備選挙の各種届出様式の中で、推薦人10名から氏名等を記載して頂く様式が



柏崎専務理事

あるが、福士会長から、日本歯科医師会の場合、10名以上20名から推薦人に記載して貰うことになるため、極端な話、10名の先生に推薦する旨の用紙を一気に郵送し、10名から書いて貰った届出用紙10枚を選管に届け出ることが出来るが、本会の様式は1枚の用紙に推薦人10名から記載して頂く様式になっており、これだと現役の理事者が立候補する場合、理事会等の会議で一度に10名から書いて貰える可能性があり、現役の役員が有利になっているのではないかとこのことで日歯のような様式に変更することについてお話を伺った。結論として、選挙管理委員会としては理事会の判断に任せることになった。改正となれば理事会で改正案を協議、定款・規則等審議会に諮問。審議会の答申を得たものを理事会で協議し、代議員会に上程することになり、3月29日の臨時時代議員会には間に合わないことから、様式の改正が必要となれば次期執行部で役員選挙が行われない年度内で諮問、答申を得て代議員会に上程することを次期執行部に申し送り出来ればと考えている。

《かかりつけ歯科医師支援ワーキングチーム》

・工藤副会長

2月15日、理事会終了後にかかりつけ歯科医師支援ワーキングチームを開催した。報告は令和6年度の JDAT 標準研修会と JDAT ロジスティ



工藤副会長

クス基礎研修会。何れも山口課長、豊嶋次長、阿部局長が出席した。次年度は是非とも歯科医師の先生方の出席をお願いしたい。令和6年度の委託事業報告について、現在、報告書を提出し確認が終了した。

協議は苦情相談・医療事故対応講演会の今後について。昨年、弘前会場でい弁護士先生にお話を頂き非常に良かったので、引き続きやって頂きたい。講演会後、懇親会にてリーマー破損についての損害賠償の話をして下さったが、こういう話を是非とも本番で話して頂けるように次年度も協同組合と話を煮詰め毎年やっていければ良いという話し合いをした。局地的災害の歯科医療支援体制のシミュレーションについて先ず高瀬先生から説明があり、その後、赤穂理事から下北半島を事例とし色々な説明をして頂いた。

災害時歯科保健医療提供体制の整備事業ということで令和6年度補正予算があり、約2,000万円が付くことになった。これをフルに活用して行きたいと思う。また、口腔ケアセットを準備しており、揃い次第、各市町村に配布したい。また、4地区に配布している救急支援の材料も整ったので配布する。

その他として、秋田県での講演に赤穂先生が行かれているが、今後の日歯主催のJDAT研修会には是非とも理事の先生方をお願いしたい。災害があった場合、県歯の理事がやはりリーダーシップをとって色々なことをしなくては行けない。手上げ方式ではなく、かかりつけから一本釣りをして交渉したいので宜しくお願いしたい。

(2) 日歯・日学歯等関係

① 都道府県歯科医師会医療管理・医療安全担当理事連絡協議会

(2/19 14時～16時15分 於日歯会館)

② 令和6年度医療安全研修会

(2/19 16時30分～18時 於日歯会館)

・出席者 佐藤理事

2月19日、令和6年度都道府県歯科医師会医療管理・医療安全担当理事連絡協議会と令和6年度医療安全研修会に出席した。医療管理全般については、歯科衛生士や歯科技工士の現状の報告や意見交換がなされ、医療安全については、医療事故調査制度についての説明が行われた。詳細は資料の通り。

③ 日歯第25回理事会

(2/27 13時～ 於日歯会館)

・出席者 福士会長

先程の挨拶でも話したが、公益社団法人

であるため、外部理事と外部監事が必要である。日歯としては最初、全く別の団体から連れて来るのかなと思ったが、代議員制度を取っているため代議員が社員となることから、そこから持って来れば外部監事、外部理事として通用するとのこと。その縛りが10年間、日本歯科医師会の役員等をした者でないことであり、今現在やっている三名の監事のうち一人、理事者も一人は降りなければいけないことになると思う。

④ 第139回都道府県歯科医師会会長会議 (2/28 13時～ 於日歯会館)

・村上副会長

2月28日、日歯会館での会長会議に出席した。別添の資料は各部門の担当役員からの報告であり、膨大な資料であるので時間がある



村上副会長

時にお目通し願いたい。会議の冒頭、高橋会長からの挨拶時に渡された資料だが、全体を通じてベースアップ評価料の届出が約20%程度しかないということ。18万円の補助金等話題ではあるが何とか頑張って算定をして下さいという話が多くあった。会長挨拶の中で、令和2年から令和4年にかけて歯科医療機関の開設者が二年間で2,100人減少。勤務医は約600名増加し、歯科医療機関数の減少と歯科医療機関の大規模化が考えられるということ。また、色々なアンケートで跡継ぎがいない歯科医療機関が多いということで、この先も歯科医療機関の減少が予測されるとのことで危機感を持たれていた。また東京都の歯科医療機関で衛生士が全くゼロが約3分の1あり、衛生士数の不足についても問題であるとおっしゃっていた。あと災害時の歯科保健医療体制整備事業。これも割と潤沢な予算が付いたが、災害に備えてポータブルユニットや歯科診療車或いは移動車を整備することと、会長からは巡回診療車で車内での歯科診療については災害時を除けば保険請求が出来ない仕組みのため、これからは車の維持費のことも考え保険請求が出来るように制度を改める活動をしていきたいという話があった。

あと、静岡県の「歯科医療従事者バンク」というチラシが配布された。静岡県でも歯科医師、歯科衛生士の減少があり、こういうパンフレットを作って他県から静岡県で

働きませんかという働き掛けをしていこうとしている旨の情報提供があった。これからは、青森県としても参考にしないまでも考えていかなければいけないところかと思う。

(3) その他関係団体会議報告

① 令和6年度青森県訪問看護総合支援センター第2回運営協議会 (2/17 14時～16時 Web 会議)

。出席者 工藤副会長

2月17日、訪問看護総合支援センター運営協議会が開催された。議題、報告事項は資料の通り。歯科からは地域保健委員会から言われていた自宅に訪問看護に行った時に患者さんの口腔の評価をすると口腔連携強化加算が算定出来るので、これを認識して頂き、必要であれば歯科医師会等では研修をする用意があると申し上げた。

② 第11回東北地方社会保険医療協議会青森部会 (2/25 16時～16時30分 於東北厚生局青森事務所)

。出席者 山内理事

保険医療機関の指定についての審議は、歯科は新規2件。個人から法人への組織変更である。更新は2件承認されている。



山内理事

③ 令和6年度青森県学校保健会第2回理事会 (2/27 14時～15時30分 於青森県庁)

。出席者 工藤理事

令和6年度青森県学校保健会第2回理事会が開催された。詳細は資料の通り。



工藤理事

④ 小規模県歯科医師会役員懇話会世話人会 (2/27 15時30分～ 於日歯会館)

⑤ 小規模県歯科医師会役員懇話会 (2/27 16時～ 於日歯会館)

。柏崎専務理事

2月27日、日歯で開催された。世話人会は懇話会の事前打ち合わせである。この小規模県歯科医師会役員懇話会というのは、主に小規模県が社会保険での取扱い。指導、監査について。これらがどうしても中規模、大規模県より厳密に運用されているというところから話し合いが常に持たれている会である。

今年度は、参議院議員の上月先生。茨城

県選出であり、指導、監査それから金パラの問題についてご講演を頂いた。色々参考になることが多いので後で資料をご確認頂きたい。

⑥ 令和6年度青森産業保健総合支援センター運営協議会

(2/27 16時～ Web 会議)

。出席者 湊谷常務理事

2月27日、Webにて令和6年度青森産業保健総合支援センター運営協議会が行われた。

議題は、令和6年度の事業実績報告と令和7年度の計画について話し合われた。コロナもやっと通常の状態に戻ったということ。昨今はメンタルヘルス対策のニーズが非常に多くなって来たということが話された。



湊谷常務理事

⑦ 青森県フッ化物洗口推進委員会 (3/1 14時～15時 於県歯会館)

。村上副会長

3月1日にフッ化物洗口推進委員会を開催した。詳細は資料の通り。令和6年度の活動状況報告と次年度事業について協議が行われた。特にお伝えしたいことは、先ずフッ化物洗口推進委員会。これまで年3回行われていたが、事業そのものが軌道に乗って来たということで3回を2回にすることになった。あと、各市町村への国庫補助金は、これまで121万円を限度とし経費の2分の1を補助するということがあったが、経費2分の1という縛りが無くなった。一市町村当たり121万円を丸々使える。小規模の市町村であればこの予算でも出来るのではないかという状況になっている。あと三戸郡からフッ化物洗口についての研修会を行いたいという提案と要望があり、5月27日の学校保健会の総会場で研修会を開催出来る方向である。

⑧ 災害歯科保健医療研修会

(3/1 15時～17時 於ANAクラウンプラザホテル秋田)

。赤穂理事

3月1日、秋田県のホテルで資料の通り講演会が開催され行ってきた。山口課長にデジタル技術のところを説明して頂き、秋田県と同じようなフォーマットで災害地区への派遣



赤穂理事

や避難所とかをやれると、お互い青森県が動けなかった時には秋田県が動いてくれるということも考えた、きっと同じようなフォーマットでやって下さると思う。

⑩ 青森医学振興会理事会

(3/4 13時15分～ 於弘前大学医学部コミュニケーションセンター会議室)

◦出席者 福士会長

3月4日、火曜日に出席した。詳細は資料の通り。学生の支援にも当たっており、是非会員になって欲しいという話をされた。弘大医学部の学生や大学院生に対する助成等も行っている振興会であり、将来の青森県の医療を担う人材を育てるという会議であるので、興味のある方は宜しく願いたい。

(4) 経理状況報告

◦小林常務理事

青森県歯科医師会残高試算表(2月分)、事業別残高試算表(実施事業等会計、その他会計、法人会計)について資料に基づき報告



小林常務理事

(5) 監査状況報告

◦樋口監事

一般会計及び特別会計等の令和6年12月から令和7年1月分の事業実施状況並びに経理状況について精査すると共に執行部の説明を求め監査を行っ



樋口監事

た。監査所見としては、事業実施状況及びそれに伴う経理状況は適切に処理されている旨報告された

(6) 会員異動報告

◦柏崎専務理事

A会員404名、B会員26名、終身会員76名、合計506名。診療所数は419件(2月末現在)

(7) その他

6. 令和7年3月～令和8年3月行事予定について

7. その他

8. 閉会の辞

◦村上副会長

令和7年度国保給付内容一覧表について

当該一覧表は、令和6年度まで紙媒体で作成・配付しておりましたが、令和7年度からは青森県国民健康保険団体連合会のホームページにPDFデータを掲載する方式へと変更されております。各自、ご確認くださいませようお願いいたします。

https://www.aomoriken-kokuhoren.or.jp/pdf/2025_kokuhokyufu.pdf

青森県歯科医師会 社会保険委員会

会員異動状況

(令和7年3月31日現在)

地区別	会員数	会員種別			診療所数	入会	退会	管内異動	種別の変更			加入者数				
		A	B	終身					A～B	B～A	A・B～終	日歯福共	日歯年金	みちのく共済	協同組合	日学歯
青森市	143	100	9	34	111						9	124	50	122	99	45
弘前	89	69	4	16	70		1				1	74	31	76	70	15
八戸	95	69	3	23	78						4	87	29	85	80	40
南黒	31	28	1	2	29						1	28	8	27	25	6
北五	34	28	1	5	31							33	11	34	28	14
西つがる	14	12	2	0	12							10	7	13	8	13
むつ下北	17	12	0	5	15							16	5	16	16	12
上十三	60	53	3	4	54		1				2	56	26	52	48	51
三戸郡	21	16	1	4	17							19	9	18	13	11
計	504	387	24	93	417		2				17	446	176	443	387	207
備考	(入会者)					(退会者)					(種別変更)					
						3/31 田中 尊仁 (弘前 A 退会)					4/1 若井 以久子 (A→終)					
						3/31 目時 亨 (上十三 A 退会)					4/1 對馬 壽夫 (A→終)					
											4/1 佐藤 藏人 (B→終)					
											4/1 駒井 正三 (B→終)					
											4/1 荒関 文雄 (A→終)					
											4/1 嶋中 繁樹 (A→終)					
											4/1 松尾 芳明 (A→終)					
											4/1 山本 仁 (A→終)					
											4/1 篠田 文隆 (A→終)					
											4/1 長内 幸一 (A→終)					
											4/1 三浦 一廣 (A→終)					
											4/1 畑中 政利 (A→終)					
											4/1 赤石 茂 (A→終)					
											4/1 石田 悦保 (A→終)					
											4/1 丸谷 善一 (A→終)					
											4/1 佐藤 透 (A→終)					
											4/1 久保田 誠 (A→終)					

歯科医師国保の現況 (令和7年3月)

全国歯科医師国民健康保険組合 青森県支部

○被保険者数

内 訳	増	減	人 数
組合員	1 種	0	7
	2 種	0	0
	3 種	8	13
	小 計	8	20
家族	1 種	0	5
	2 種	0	0
	3 種	0	5
	小 計	0	10
合 計	8	30	1,655 (人)

○後期高齢者組合員数

内 訳	増	減	人 数
後期高齢者組合員	5	0	47 (人)

○賦課額 (保険料)

	賦 課 額 (保険料)
本 月 分	基 礎 賦 課 額
	20,175,400
	介 護 納 付 金 賦 課 額
	3,426,300
	後期高齢者支援等賦課額
	7,026,200
累 計	後期高齢者組合員賦課額
	205,000
	後期高齢者組合員所得割賦課額
	240,400
	本 月 分 計
	31,073,300
累 計	384,164,260 (円)

○医療給付分 (令和6年11月診療)

医 療 費	件 数	1,849 (件)
	保険者負担	25,816,667 (円)

委員会報告

学術委員会

日時：令和7年3月1日（土）16時～

場所：青森県歯科医師会館 3F 大ホール

1. 開 会

2. 挨拶

・伊藤常務理事

皆さんこんにちは。土曜日の午後のお忙しい中、今年度最後の学術委員会にご参集頂きありがとうございます。このメンバーで行ってきた今期の事業も最後になってきており、寂しい思いもあります。今日は今年度の事業の反省や来年度の事業についての打ち合わせをしていかないとはいけません。色々な内容がありますので、ご協議を宜しくお願い致します。また、来年度事業はできるだけ沢山の会員にご参集し聴講して頂けるような取り組みを展開していければと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

3. 報 告

(1) 日歯生涯研修セミナーサテライト形式について

(R6.12/22（日）於県歯会館）

・伊藤常務理事

12月22日（日）に県歯会館を会場としてサテライト形式を開催した。参加者は4名であった。このサテライト形式は元々 PC 等で配信を見ることができない IT ビギナーのために開催をしていたが、参加された先生は IT ビギナーではなく、その意義も薄れてきたと思う。前回の学術委員会でも来年度以降はサテライト会場の設置を廃止することを決めている。

(2) 日歯生涯研修セミナー受講状況について

・栗佐委員長

令和6年度の受講状況について資料の通りであるが、本県また全国においても参加者が大変少ない状況である。本県の受講者数は9/29 A チームは12名、受講率は全体の2.4%である。12/22 B チームは14名、受講率は全体の2.8%である。1/19 B チームは12名、受講率は全体の2.4%である。2/2 A チームは8名、受講率は全体の1.5%である。

来年度以降いかに本県の受講者数を増やせるかが今後の課題であると思うので、後程協議をしていく。

(3) 学術小委員会について

(R6.12/28（土）於県歯会館）

・栗佐委員長

12/28（土）に小委員会を開催した。昨年、山形県で開催された東北地区歯科医学会にて発表された先生方のみちのく歯學會雑誌掲載予定の論文・事後抄録の査読を行っている。

(4) 抗微生物薬適正使用の手引き第四版 歯科領域編について

・伊藤常務理事

この度、厚生労働省から出される抗微生物薬適正使用の手引第4版の執筆をすることになった。これまでの第3版までは医科向けであり歯科領域については記載されてなく、今回第4版において初めて歯科領域を入れることになった。今回、依頼されたのは本県学術委員会において実施した会員への抗菌薬の使用状況についてのアンケート調査結果を含めた一般開業医の抗菌薬の使用状況に関する疫学部分の記載である。

4. 協 議

(1) 令和7年度事業について

① 北海道・東北地区歯科医師会担当理事協議会について

(R7.11/15（土）於秋田キャッスルホテル)

協議の結果、各郡市に持ち帰り日歯への要望・質問、北海道東北地区への要望・質問があった場合は7月末までに FC1 会議室に書き込みをし、報告することが決定した。
※改選期であるので委員が変わる郡市はこの件について引継ぎをお願いしたい。

また本県から日歯への要望として全国的に受講者数も少ないことから「日歯生涯研修セミナーオンデマンド配信について（単位取得）」を再度要望することが決定した。

② 第78回東北地区歯科医学会について

(R7.11/29（土）、11/30（日）於秋田県歯科医師会館)

協議の結果、各郡市にて演題募集の周知をすることを決定した。学術委員会からは「青森県歯科医師会会員の抗菌薬の使用状況（第2報）」を発表すること、演者は吉田委員が担当することが決定した。

③ がん患者における病診連携事業並びに緩和ケアに係る医科歯科医療連携研修会について

協議の結果、各郡市にて DVD 形式を開催できる郡市もあれば、開催がとても難し

い郡市もあることから県歯会館にて11/8(土)に開催することを決定した。開催方法はハイブリッド形式で講師を招聘して開催する。弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座 教授 小林 恒先生に講師を依頼したいので連絡し相談する。また、各郡市でDVD形式を開催する場合は県歯に連絡して頂く。会員に周知する際は、郡市で周知をすること、開催案内には登録医制度や事業内容について詳細に記載し周知をすることが決定した。

④ 第45回会員研修発表会について

協議の結果、10/25(土)にハイブリッド形式で開催すること、一般演題を募集すること、運営は学術委員全員で行うこと、特別講演講師に岩手医科大学歯学部 部長 小林 琢也先生を招聘することが決定した。(委員会中に連絡が取れ、講師からの内諾を得た)

特別講演について下記の意見が出たので、今後講師を招聘するときはこの意見も参考にして決めていきたい。

- ・口腔機能(口腔機能発達不全症、口腔機能低下症) ・補綴 ・摂食嚥下
- ・あいうべ体操
- 今井 一彰先生(鼻呼吸への誘導)
- ・フッ化物洗口 ・岡崎 好秀先生
- ・CR 田代 浩史先生
- ・フッ化物洗口 相田 潤先生

一般演題として学術委員会から「青森県歯科医師会会員の抗菌薬の使用状況」を発表することが決定された。

⑤ 高雄市牙医師公会について

(R7.5/30～6/1 於八戸市 予定)

協議の結果、学術交流会の運営は学術委員全員で行うことが決定した(※往診見学を担当する委員は往診に尽力する)。本会から発表する演題については、1つ目は社会保険委員会に「日本の歯科保険制度」について依頼をし、2つ目は平田委員による「呼吸を育てる」に決定した。当日の司会は栗佐委員長に決定した。集合時間等の詳細が決まり次第連絡することにした。

※本会から発表する演題についてフッ化物洗口についても考えていたが、高雄に確認したところ台湾では既に小学校では実施されているので、フッ化物洗口についての発表はしないこととなった。

⑥ 日歯生涯研修セミナーについて

先日の日歯学術課から連絡があった令和7年度の講演形式の開催の可否については、

委員へのアンケート調査の結果、開催しないことになり回答をしている。

昨年の北海道・東北地区歯科医師会担当理事協議会において、本県から受講者数を増やすために日歯に要望したオンデマンド配信の開催と各研修単位の取得について、日歯からの回答は令和8年度よりセミナー運営会社を変更することに伴い新システムの移行を予定しているとの話であり、そのタイミングで検討したいとの話であり、令和7年度は現状の開催形式となる。令和7年度も本県の受講率が増加するように各郡市で周知をすることが決定した。

(2) 研究事業について

今後の研究事業について下記の意見が出た。人を対象とした研究は倫理審査がかなり厳しくなっているため、倫理審査の問題をクリアしなければならない。倫理審査についても協議していく。研究事業について研究計画等の案があれば提出して頂くことにした。次回の委員会で詳細を協議していく。

- ・短命県である青森県において、他都道府県の研究事業との比較検討(メタボにおける歯数や咬合力の関係等、糖尿病における口腔内の状況・初診時のプラークの付着・治療を進めていった際の糖尿病の数値の変化)
- ・弘前大学 中路教授が実施している「岩木プロジェクト」を活用した研究
- ・青森県「健康あおもり21」において、医科や歯科等のデータを活用した研究
- ・口腔機能低下症の研究は成人～高齢者までが対象であったので、子どもを対象にした口腔機能発達不全症の研究
- ・会員への日歯並びに本県の学術事業評価アンケート調査
- ・学術委員会の研究事業の強みはn数を沢山取れることであるので、n数が取りやすいアンケート調査
- ・会員診療所に対するMRONJの発生状況に関するアンケート調査
- ・愛知県歯科医師会の研究事業で、学校健診において「りっぷるくん」を使用し口唇閉鎖力を測定しており、これに対する歯列の状態(隙間がある・ない)との関係の発表がされていた

(3) 青森県歯科医師会・青森県歯科医師協同組合共催学術講演会について

協議の結果、講師に青森県立中央病院歯科口腔外科 星名 秀行先生、参加対象は会員と会員診療所のスタッフに決定した。講演内容はインプラントについてお願いしたいが、

下記の意見が出たので詳細については講師に相談する。

- ・インプラントが埋入されている患者さんがトラブルで来院したときの対応（どこまで処置をして良いのか?）
- ・インプラントを他院で入れた患者さんが来院したときのケアについて（インプラントを行っていない歯科医院での対応）
- ・インプラントに関する基礎知識やリカバリーを含めた内容が良い
- ・青森県立中央病院と青森市民病院の合併に関すること、現時点で講演できる内容で良いので聞きたい。開業医として青森県立中央病院とは連携をしていかないといけないので、今後について行政的な意味合いも含めて聞きたい。

開催日等の詳細は青森県歯科医師協同組合に一任することが承認された。他に意見として下記の講師が挙がったので今後の参考にしていく。

- ・医科歯科医連携、口腔機能発達不全症 押村憲昭先生
- ・MI 審美 天川 由美子先生
- ・日本大学松戸歯学部 教授 小椋 正之先生
- ・地方の僻地における歯科医療のこれからの展望 東京科学大学 教授 鶴田 潤先生
- ・フリーランスの歯科衛生士を招聘し GBT に関する内容が良い
- ・口腔内スキャナーを初めとする新しい歯科材料が出ているので、そのメーカーによる説明
- ・日本とアメリカで歯科衛生士をしている藤森直子先生

(4) 次回委員会の開催について

協議の結果、次回委員会を7/5（土）16時～ハイブリッド形式で開催することが決定された。

(5) その他

① 役員改選について

今年は役員改選期であるので、委員が変更になる郡市は引継ぎを宜しく願いたい。

② 県南四歯会学術講演会について

・吉田委員

8月9日（土）15時～八戸パークホテルにて開催する。講師は神奈川歯科大学歯学研究科口腔科学講座 教授 二瓶 智太郎先生を招聘する。講演形式のみの開催であるので、宜しく願いたい。

③ 北五歯科医師会について

・津島副委員長

次期の北五歯科医師会会長に推薦を頂き、私に決定し今期までの学術委員となる。次期は古川 由美子先生の予定であるので宜しく願いたい。

5. 閉 会

（栗佐 祥一 記）



笑顔と温もりと優しさと

アップルパレス青森

青森市本町5丁目1-5 TEL 017(723)5600 FAX 017(723)4255

エビス ☎017-723-5631・京彩 ☎017-723-5632

<https://apple-palace.com/>

地区だより 3月

青森市

- 4日 1歳6ヶ月児歯科健康診査
於元気プラザ pm.1時～pm.2時
厚生委員会
於県歯会館3F 大ホール
pm.7時30分～pm.7時55分
- 7日 3歳児歯科健康診査
於西部市民センター pm.1時～pm.2時
- 11日 1歳6ヶ月児歯科健康診査
於元気プラザ pm.1時～pm.2時
- 13日 第23回理事会
於県歯会館3F 大ホール
pm.7時30分～pm.8時15分
- 14日 3歳児歯科健康診査
於元気プラザ pm.1時～pm.2時
- 17日 情報処理委員会
於 Web 会議 pm.7時10分～pm.8時
- 18日 1歳6ヶ月児歯科健康診査
於西部市民センター pm.1時～pm.2時
- 21日 第12回月例会
於県歯会館3F 大ホール
pm.7時～pm.7時45分
(1) 講演会等における Zoom 使用時の注
意点について
説明者：情報処理委員会 担当理事
澤田 剛光
(2) 学校歯科健康診断について
(3) 各種委託事業歯科健診について
講演者：地域保健委員会 委員
佐藤 徳志
- 25日 1歳6ヶ月児歯科健康診査
於元気プラザ pm.1時～pm.2時
- 28日 3歳児歯科健康診査
於元気プラザ pm.1時～pm.2時
- 31日 青森市三師会役員会
於青森市医師会館 pm.7時～

弘 前

- 4日 三役会
於弘歯会館 pm.7時30分
- 5日 弘前市3歳児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm.0時30分
担当 毛内（裕）、中畑（健）
- 6日 弘前市3歳児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm.0時30分
担当 吉田（昭）、佐藤（匠）
- 7日 選挙管理委員会
於弘歯会館 pm.7時
出席 菊地、大塚（知）、野村
理事会
於弘歯会館 pm.7時30分
会館管理委員会
於弘歯会館 pm.8時30分
出席 石岡、竹澤、遠藤、明本、波多野
（祐）、天内、依光、千葉事務職員
- 12日 弘前市1歳6ヶ月児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm.0時30分
担当 清藤、高地
- 13日 弘前市1歳6ヶ月児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm.0時30分
担当 澁谷、石川
- 18日 議長・副議長打ち合わせ会
於弘歯会館 pm.7時30分
- 22日 令和6年度一般社団法人弘前歯科医師会
臨時総会
於弘歯会館 pm.4時30分



【弘前歯科医師会臨時総会】



- 31日 HBs ワクチン接種打ち合わせ会
於鳴海病院健康管理センター pm.1時
出席 竹澤、副島、對馬事務職員

八戸

- 2日 八戸市休日歯科診療
於：休日歯科診療所
担当：柏崎
ドクターサポート；山本（盛）
三師会麻雀大会
於：麻雀クラブパーク
出席：堀部会長、山本（仁）、鈴木、遠藤、中里（守）



- 懇親会
於：八戸パークホテル
出席：堀部会長、山本（仁）、鈴木、遠藤、中里（守）
- 3日 介護認定審査会
於：Zoom 参加
出席：堀部会長
- 4日 1歳6ヶ月児健診
於：八戸市総合保健センター
担当：木村、久保田（晃）
令和6年度第11回 Web 理事会
於：FC1上
- 5日 広報委員会
於：事務所
令和6年度 八戸保健医療専門学校卒業式
於：八戸パークホテル
出席：堀部会長
令和6年度 八戸保健医療専門学校卒業祝賀会
於：八戸パークホテル
出席：堀部会長
- 9日 八戸市休日歯科診療
於：休日歯科診療所
担当：兼田
- 11日 3歳児健診
於：八戸市総合保健センター
担当：岩淵、今宮
- 16日 八戸市休日歯科診療
於：休日歯科診療所
担当：川野
ドクターサポート：山本（隆）

- 17日 八戸赤十字病院研修管理委員会
於：八戸赤十字病院
出席：石岡
- 18日 1歳6ヶ月児健診
於：八戸市総合保健センター
担当：栗田（崇）、近藤（一）
令和6年度第4回八戸赤十字病院地域医療支援委員会
於：八戸赤十字病院
出席：堀部会長
- 19日 令和6年度第2回八戸市地域保健医療対策協議会
於：八戸市総合保健センター
出席：堀部会長
介護認定審査会
於：Zoom 併用
出席：石橋（薫）
- 20日 八戸市休日歯科診療
於：休日歯科診療所
担当：北村（靖）
- 22日 国保運営委員会
於：県歯会館（Zoom 併用）
丸谷、山本（盛）
- 23日 八戸市休日歯科診療
於：休日歯科診療所
担当：久保田（晃）
- 25日 3歳児健診
於：八戸市総合保健センター
担当：石橋（洋）、薄木
八戸市国民健康保険運営協議会
於：八戸市庁
出席：谷地
- 28日 令和6年度会計監査
於：事務所
出席：鈴木、柳田、石岡、石橋（洋）
- 29日 令和6年度青森県歯科医師連盟第3回理事会
於：県歯会館
出席：柏崎、樋口、成田（寛）、岩崎
青森県歯科医師連盟第59回評議員会
青森県歯科医師連盟山田宏青森県後援会役員会
青森県歯科医師連盟ひがなつみ青森県後援会役員会
於：県歯会館
出席：柏崎、樋口、成田（寛）、鈴木、近藤（重）、石岡、岩崎
一般社団法人青森県歯科医師会第155回臨時代議員会
於：県歯会館
出席：堀部会長、柏崎、樋口、岡田、鈴

30日	木、近藤、石岡、岩崎 八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：熊坂
南 黒	
1日	学術委員会 於県歯会館 pm4時 佐藤（晃）
13日	三役会 於ふじデンタルクリニック pm7時30分～pm9時30分 佐藤（敏）、成田、村澤
19日	黒石市健康づくり推進協議会 於わのまちセンター pm1時 山形
24日	令和6年度第2回黒石市地域包括支援センター運営協議会 於わのまちセンター pm2時 山形
28日	3月理事会&月例会 於スポカルイン黒石 pm7時30分 1. 会長あいさつ 2. 協議&報告事項 ①監査会について ②通常総会について ③厚生局への歯科医師の届出について ④青森県歯科医師会及び郡市歯科医師会 入会金について ⑤各種委員会報告 ⑥社保からの注意事項など ⑦会費の免除について 佐藤（敏）、成田、村澤、阿保（雅）、工 藤（祥）、斎藤、佐藤（晃）、杉田、清藤 （浩）、中村、山形 月例会 佐藤（敏）、成田、村澤、阿保（雅）、工 藤（祥）、斎藤、佐藤（晃）、杉田、清藤 （浩）、清藤（幸）、中村、平井、山形
29日	県歯連盟第3回理事会 於県歯会館 pm1時 佐藤（敏） 県歯連盟第59回評議員会 於県歯会館 pm1時50分 佐藤（敏）、工藤（祥） 第155回臨時代議員会 於県歯会館 pm3時30分 佐藤（敏）、成田

北 五	
1日	フッ化物洗口推進委員会 於県歯会館 pm2時 出席者：工藤、木村、久米田（譲） 県学術委員会 於県歯会館 pm4時 出席者：津島
4日	北五学校保健会役員研修会 於五所川原中央公民館 出席者：平山、久米田（譲）
7日	第6回理事会 於五所川原市民学習情報センター pm7時 出席者：平山、中嶋（庸）、飛嶋（寛）、 中田、久米田（俊）、高満、久米田（譲）、 古川、佐藤（任）、津島、武田、小林（寛）、 田附（仁）、坂本、飛嶋（大） ①月例会について ②令和6年度収支決算について ③令和7年度事業計画（案）について ④財産目録について ⑤会費減免について ⑥その他
8日	第20回常務理事会 於県歯会館 pm2時10分 出席者：工藤、小林（克） 県歯第22回理事会 於県歯会館 pm3時30分 出席者：工藤、小林（克）、木村、久米田（俊）
12日	青歯会報編集会議 於県歯会館 pm7時30分 出席者：木村、古川
13日	西北五三師会第3回理事会・監査会 於五所川原市民学習センター pm7時 出席者：平山、中田、久米田（譲）、飛 嶋（寛）、田附（仁）
21日	月例会 於五所川原市民学習情報センター pm7時 1. 社保連絡事項 2. 地域医療保健委員会担当 「五所川原市で行っている歯科保健事業 について」 講師：五所川原市民生部健康推進課 課長 古川 竜大 様



講師 古川 竜大様



- 22日 全国歯科医師国保組合 青森県支部運営委員会
於県歯会館 pm4時30分
出席者：坂本
- 25日 監査会
於坂本歯科クリニック pm7時
出席者：平山、中嶋（庸）、飛嶋（寛）、中田、久米田（俊）、坂本、飛嶋（大）
- 29日 第3回青森県歯科医師連盟理事会
於県歯会館 pm1時
出席者：工藤、小林（克）、中田、平山
第59回青森県歯科医師連盟評議員会
於県歯会館 pm1時50分
出席者：工藤、小林（克）、中田、平山、飛嶋（寛）
第155回臨時時代議員会
於県歯会館 pm3時
出席者：平山、飛嶋（寛）、工藤、小林（克）、木村、久米田（俊）

西つがる

- 5日 3歳児健診
清藤
- 8日 臨時監査会
於県歯会館 pm2時
福士（賢）
第20回常務理事会
於県歯会館 pm2時10分
福士（賢）

第22回理事会

於県歯会館 pm3時30分
福士（賢）

12日 日歯第26回臨時理事会

於日歯会館 pm4時
福士（賢）

13日 月例会

於あかね pm7時
大戸、川村、平田、金澤、鈴木、葛西
日歯第204回臨時時代議員会
於日歯会館 pm1時
福士（賢）

14日 日歯第204回臨時時代議員会

於日歯会館 am10時
福士（賢）

18日 日学歯第112回臨時時代議員会

於日歯会館 pm1時30分
福士（賢）

24日 介護審査会

於鯉ヶ沢町
金澤

27日 日歯第27回理事会

於日歯会館 pm1時
福士（賢）

29日 県歯連盟第3回理事会

於県歯会館 pm1時
福士（賢）、大戸
県歯連盟第59回評議員会
於県歯会館 pm1時50分
福士（賢）、大戸、葛西
第155回臨時時代議員会
於県歯会館 pm3時
福士（賢）、大戸

むつ下北

1日 フッ化物洗口推進委員会

於県歯会館
栗佐、Zoom 高瀬
県歯学術委員会
於県歯会館
栗佐、Zoom 千代谷

4日 3歳児健診

於下北文化会館
高橋

5日 東通村乳幼児健診

於東通村保健福祉センター
荒蒔

6日 2歳児健診

於下北文化会館
榊田

7日	令和6年度監査会 於事務所 小田川（秀）、上條（厚）、高瀬、高橋 大間町乳幼児健診 於大間町総合開発センター 千代谷 風間浦村乳幼児健診 於風間浦村総合福祉センター 千代谷
8日	県歯第22回理事会 於県歯会館 栗佐 8020健康社会WT 於県歯会館 栗佐
11日	1歳6ヶ月児健診 於下北文化会館 小田川（秀）
21日	3月例会 Zoom 併用 於事務所 第2回理事会 Zoom 併用 於事務所
29日	県歯連盟第3回理事会 於県歯会館 高瀬 県歯連盟第59回評議員会 於県歯会館 小田川（秀）、高瀬 第155回臨時代議員会 於県歯会館 栗佐、高瀬

上十三

4日	学術、地域保健、地域振興特別合同委員会（Web 会議）
7日	医療管理、広報・情報合同委員会（Web 会議）
11日	十和田市3歳児歯科健診 於十和田市保健センター 担当 佐藤 東北町2歳6ヶ月児歯科健診 於東北町上北保健福祉センター 担当 沼山 学校歯科委員会 於十和田市事務局
12日	十和田市1歳6ヶ月児歯科健診 於十和田市保健センター 担当 大友
13日	十和田市2歳児発達歯科健診 於十和田市保健センター

	担当 小川（富） 十日会 於十和田市韓国園 幹事 浅原
19日	二十日会 於三沢市新寿司 幹事 原
21日	三役会 於十和田市事務局
27日	監査会 於三沢市みかみ
31日	理事会 於三沢市ホテルグランヒルつたや



理事会

三戸郡

1日	フッ化物洗口推進委員会 pm2時 中村 学術委員会 於県歯会館 pm4時 小村（圭）
8日	県歯理事会 於県歯会館 pm3時30分 赤穂、佐藤
12日	委員長会議及び理事会 於南部町「チェリウス」 pm7時30分 14名
26日	定例会及び臨時総会 於南部町「チェリウス」 pm7時30分
29日	臨時代議員会 於県歯会館 pm3時 赤穂、船越（朋）

「ジャッキー・チェンはやっぱり80年代が最高」

南黒歯科医師会 工藤 康之

今年も歯科医師会より青歯会報の原稿依頼がやってきました。

相変わらず映画の話ばかりかと思われるかも知れませんが、今回は俳優ジャッキー・チェンについて書かせてもらいます。

今も第1線で活躍するアジアを代表するアクションスター、ジャッキー・チェン（以下 J.C.）。

1954年4月7日生まれの71歳にして、いまだに身体を張ったアクションを信条としているのは驚異的である。

さすがに若い頃のような派手なアクションはできなくなっているものの、年齢を考えると凄いことである。

その J.C. の最盛期と言えややはり1980年代と見ていいだろう。

筆者が初めて J.C. の映画を見たのは1979年の「ドラングモンキー 酔拳」だが、それまでブルース・リーの本格的カンフーアクションが主流だった時代にアクロバティックでコミカルな作品は実に新鮮であり、あっという間に日本でもスターとなったことはよく知られている。

そんな J.C. の全盛期の中で特に記憶に残る作品について紹介します。

「ドラングモンキー 酔拳」(1979)

厳密には80年代の作品では無いが、記念すべき本邦初の J.C. 本格的主演映画。

当時菅原文太主演の「トラック野郎」と2本立て公開であったことを考えるとまだまだ J.C. 単独ではお客が入らないと考えられていたのであろう。そんなところにも時代を感じる。

実在した香港の武術家をモデルとした作品で、ある道場のバカ息子が凄腕の師匠に鍛えられて強くなるという話である。

基本はコメディであり、コミカルな内容ながらも、それまでに見たことも無いような華麗な動きをする J.C. にはあっという間に見入ってしまった。

当時はすぐに映像ソフトが発売されるという時代では無かったので、テレビで放映された本作をビデオに撮って何度も見たものである。

ちなみに酔拳とはその名の通り酒に酔ったような動きをする拳法で、本作以降「スネーキーモンキー 蛇拳」「クレイジーモンキー 笑拳」をはじめとして、いわゆる「～拳」シリーズ（多くは酔拳以前の作品）が次々と公開されるようになっていく。こうした作品は80年代に主に東映系で公開された。

「ヤングマスター 師弟出馬」(1981)

それまで所属していた事務所から移籍しての第1作目の作品で、初めて監督、脚本、主演を兼ねて制作された作品でもある。

勿論それまで同様、功夫アクションを中心とした内容なのだが、あらゆる小道具を用いたアクションを披露するなど、後の独特のスタントを意識した作品となっている。

当時20代の J.C. がとにかく元気である。特にラストの敵のボスとの決闘シーンは長時間にわたって繰り広げられるものの、見る者を全く飽きさせない迫力であった。

ちなみに本作を劇場で見た時、台詞が全て英語であったのが意外であった。

そういえば香港は当時イギリスの領土だったから香港の人は皆中国語では無く、英語を話すのかも知れないなんて思っていたのだが、後になって考えてみるとこれは日本公開時に日本の配給会社がセリフを入



れ替えただけの話であったのだと思う。

詳しいことは分からないのだが、この頃の香港映画などは権利の関係なのか、演出のためなのかセリフをあえて英語に吹き替えして上映していたようである。

また劇中に流れる音楽も日本の配給会社が作ったもので、当時の筆者も香港の映画界の音楽はお洒落だなと思ったものである。(レコードも買いました)

ちなみに本作のラストに流れた主題歌は当時 J.C が日本公開にあたって特別に吹き込んだものであって、これに関しては J.C が本当に英語で歌っていたものである。

「プロジェクト A」(1984)

前作「ドラゴンロード」が不評だったために今回は徹底的に納得するまで撮った、と本人も語っていた作品。

前作からおよそ2年の年月が経っており、ファンも待望の J.C 監督の純新作であった。

また子供時代からの仲間であるサモ・ハンやユン・ピョウとの本格的な共演が実現したこともファンとしては嬉しい作品。

物語は香港の海上警察の警官が海賊と戦

うという内容だが、後に J.C の代名詞とも言える警察官役のスタートを切った作品とも言えるだろう。

本作の中盤にある時計台からの落下シーンはあまりにも有名。

また本作から初めて映画のラストに NG シーンを挿入するという演出を取り入れている。これは以前ゲスト出演したハリウッドの「キャノンボール」という作品で使用された演出を取り入れたものであり、J.C たちがこんなに危険なスタントをやっているのだということを見せるためのものでもある。

「スパルタン X」(1984)

プロジェクト A と同じく 1984 年に公開された作品。

前作で共演したサモ・ハンやユン・ピョウとの出演が好評だったため、本作でも 3 人がスペインを舞台にした活躍が見られる。

スペインでキッチンカーを営む J.C とユン・ピョウ。そして探偵であるサモ・ハンの 3 人が偶然知り合った美しい女性の出生の秘密と相続事件に巻き込まれるといった内容であり、今回も息の合ったアクションを見せてくれる。

本作のクライマックスの相手に選ばれたのは当時格闘技ファンの間では知らぬ者のいない大物(興味の無い人は知らないだろうが)で「リングの赤い蝶」と呼ばれ、日本でも何度も試合をしているキックボクシングのチャンピオンであるベニー・ユキデである。

さすがプロのチャンピオンであり、J.C のスピードにも全く劣らず迫力あるファイトシーンを見せてくれる。

また本作の主題歌はプロレスラーの故・三沢光晴のテーマ曲としても知られている。

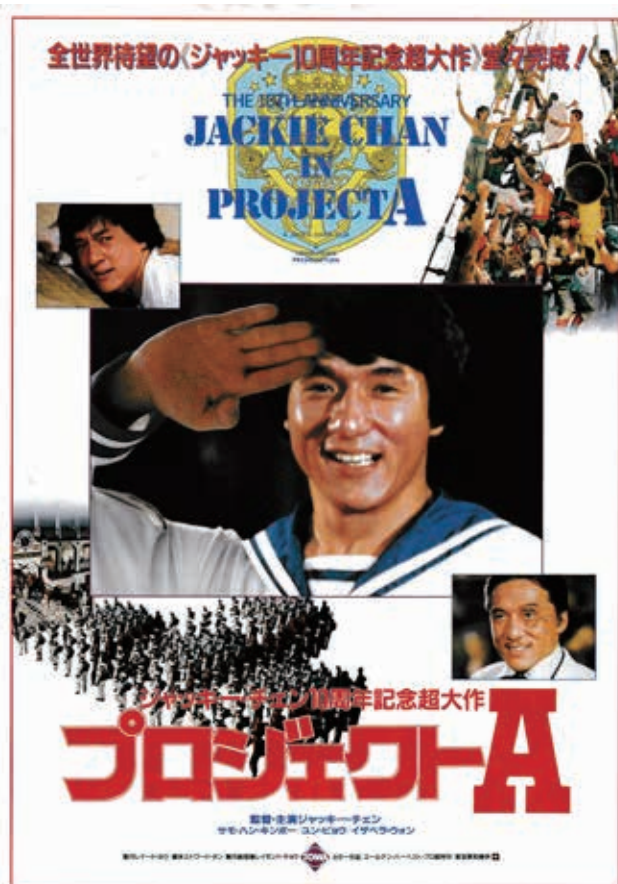
「ポリスストーリー 香港国際警察」(1985)

「プロジェクト A」と並ぶ J.C の代表作であり、後年いくつもの続編が作られると共に設定を変えた多くの同名作品を生み出すきっかけとなった作品。

香港警察の刑事がある犯罪組織の罠に嵌められ、自身の潔白を証明するために戦うという作品。

見どころはラストのデパートを舞台にしたファイトシーンで、店内のあらゆる施設を利用したアクションはJ.C.の得意とするところである。

中でも10階くらいの吹き抜けの天井から伸びているポールを使って一気に下まで滑り降りるアクションは「プロジェクトA」の時計台のシーンと並ぶJ.C.の代表シーンと言えるだろう。



その後もヒット作を飛ばし続けるが、90年代に入るとやはり徐々にそのアクションのキレも衰えてきた感じがする。

以前なら一つのアクションに長い時間をかけていたのが、この頃からアクションシーンが短くなっていく。やはりJ.C.でさえも年齢的な衰えには勝てないのだと実感した。

それでも今だに身体を張ったアクションを見せてくれるのはファンとしては嬉しいところか。

ただ、当時のことで残念なのは、やはり80年代に全盛期を迎えていた日本の真田広之およびJAC（ジャパンアクションクラブ）や映画「少林寺」で知られるジェット・リーとの共演が実現しなかったことか。

21世紀に入ってからはいこれらの共演は実現したが、やはり全盛期の頃に実現して欲しかったものである。

もし、実現していたらきっと素晴らしいアクション映画ができていたであろうと思うと残念である。

TOHYO
BUILDING
JANITOR
Co., Inc.

ビルの総合維持管理

伝統と信頼の業務

 **東洋建物管理株式会社**

代表取締役社長 七尾 嘉信

本社／〒030-0823 青森市橋本1丁目7-3 Tel (017) 734-5281(代)
支社・営業所 東京・仙台・盛岡・秋田・大館・函館・弘前・
八戸・むつ・六ヶ所・五所川原・黒石

快適な環境作りに貢献する

「アウトドアのルーチン」

青森市歯科医師会 関野 雄三

青森に来て、今年で30年になります。両親は青森市の出身ですが、父が転勤族だったこともあって、就職するまでは青森に住んだことがありませんでした。親の転勤に合わせて何度も転校し、小学校だけでも、なんと4回（うち1回は海外）も転校しました。

でも、夏休みになると毎年、ねぶた祭りやお盆に合わせて2週間ほど青森に遊びに来ていました。そこで、今はもう亡くなってしまった叔父の影響をたくさん受けました。叔父は本当に多才で、アウトドアが大好きな人だったんです。

釣りに始まり、キノコ採り、山菜採り、素潜り、家庭菜園、料理…ありとあらゆることを教えてもらいました。私の性格や趣味、食生活にまで大きな影響を与えてくれたと思います。叔父は冬になると山スキーもしていました。私はやりませんでした…。都会に住んでいたのも、冬休みは短く、なかなか冬に青森には来られませんでした。

釣りもバリエーション豊かで、海釣り、船釣り、溪流釣りと、なんでもやっていました。叔父の庭には有機栽培の家庭菜園があって、コンポストの堆肥メーカーも何基も設置されていました。庭を少し掘るだけで大量のミミズが出てくるので、川釣りのエサは庭で調達（笑）。海釣りの時はエラコやゴカイ、小エビを採ってエサにしていました。

庭にはレンガで作った燻製釜があって、ベーコンやイワナを燻製にしたり、落ち葉や枝を燃やして草木灰を作ったり。それをまた庭の肥料に使っていて、本当にエコな方でした。

キウイフルーツも45年ほど前から育てていて、大豊作の年は親戚や近所に配っても余るので、ドライフルーツにして真空パ

ック。一年中食べられるようにしていました。

叔父の家は造道（つくりみち）にあって、県庁に勤めていた頃は定年まで自転車通勤。山菜採りやキノコ採りに連れて行ってもらくと、40歳も年上の叔父についていくのがやっとなで、景色を楽しむ余裕なんて全くなし（笑）。

冬（年明け～雪解けまで）

この時期は基本的にアウトドアはお休み。雪片付けがあるので遊びに行く余裕もなし。行くとしたら、岸壁からドンコやクロソイ狙いの夜釣りくらい。

冬場にフィットネスクラブで体力を余らせてる皆さん、ちょっと雪かき手伝ってくださいませんか？

春（雪解け～）

叔父の影響を受けた私は、春になると啓蟄の虫のようにモゾモゾし出します。

雪が融けて気温が上がり、山が緑に染まり、田んぼの畔にふきのとうが顔を出す頃、岸壁では「春告魚（はるつげうお）」と呼ばれるメバルが釣れ始めます。ただ、雪を運ぶダンプの邪魔になる漁港も多くて、釣り場は限られがち。ちなみに「春告魚」は地域によって違うようで、関西では桜鯛、サワラ、イカナゴなどが該当するみたいです。

4月1日は溪流釣りの解禁日。でも雪解け水で川が増水してて、濁流状態で釣りにはならないことが多いです。この時期のメインは山菜採り。ふきのとう、アザミ、クレソンから始まり、1週間ごとに収穫できる種類が増えていきます。ゼンマイ、コゴミ、ボンナ、ソデコ（シオデ）、ウド、ワラビ、コシアブラ、タラの芽…山菜のリレー。



家庭菜園もこの時期から始動。裏庭の7～8坪の畑を三本クワで耕し、堆肥や苦土石灰で土づくり。ゴールデンウィークにはホームセンターで苗を買ってきて植え付けます。コンポストの自家製肥料や草木灰も使いますが、最近焚き火がご法度なので草木灰も買うようになりました。

この一連の山菜採りと家庭菜園が落ち着く頃、船での真鯛釣りシーズンが始まりま

す（最近ではコロナであまり行けてないけど）。そしていよいよ、山菜界のラスボス「タケノコ（根曲がり竹）」。ツキノワグマとの生存競争が始まる。今年は新兵器「熊用カプサイシンスプレー」をAmazonで購入。熊鈴は100均でゲットして、準備万端！それでも内心はビビりながら竹藪を進む。茂みがガサつく度に腰に装備したスプレーに手を当て警戒しながら、息を潜める。何事もなければ竹林を藪漕ぎ継続。無事に大量のタケノコをゲットして帰る途中、木の幹に爪痕と足跡を発見。ゾッとしながらスマホで撮影して、友達の軽バンに速攻で乗り込みます。



家に帰る頃には全身汗だく＆擦り傷だらけ。「あ～早く風呂入って一眠りしたい…」家では家族に収穫をドヤ顔で披露。「お父さんすごいんだぞ」って、たぶん獲物をとった縄文人も今の私と同じ顔してたのだろう。タケノコの皮むきは最初は楽しいけど、だんだん面倒になってくる。「なんでこんな小さいのまで採ったんだろ…」と後悔。皮はコンポストへ。



そして風呂。サッパリと汗を流すつもりがシャワーをあてた瞬間体中の擦り傷から悲鳴が。イテテテ。これは狩猟採集民族の勲章。ビールは飲まないけど、ウーロン茶で「プハーッ！」晩ごはんはタケノコ尽くし。味噌汁に、豚肉と糸こんにゃくと炒めた一品。ンまい！やっぱ青森の春は最高！

初夏～夏

この頃になると「ミズ（ウワバミソウ）」が旬。食べてうまいけど、皮むきが面倒…。それでもミズは東京の親兄弟にも大人気の山菜（1位はもちろんタケノコ）。以前、立川のデパ地下でよれよれのミズが598円で売られてるのを見てビックリ。東京では貴重なんだろうけど、青森では新鮮なシャキッとしたミズじゃないと見向きもされない。兄嫁さん（東京出身）にミズの漬物を作って送ったら「おいしいフキの漬物ありがとう」と言われました。まあ、知らないのも仕方ないか…。

夏本番

豆アジやサバのサビキ釣り。ねぶたの囃子や太鼓の音が遠くで聞こえてくると、「あ～夏だなあ」と感じます。素潜りもこの時期。シュノーケルにフィン、土佐銚を持って「とったぞー！」ってやつ。対象魚はアブラメ メバル クロソイ オウゴンムラゾイ クロダイ タケノコメバル ウミタナゴ。2～5メートルほど潜り岩陰に潜む魚を狙う。クロダイだけは岩陰でなく中層、難易度高し。大きいアブラメが獲れた時ほど、さも当然のように獲物を見せびらかす。家に戻って密かにスマホでパシャリ。



秋～晩秋

キノコ採りのシーズン到来。友達同士の情報交換はもちろん、患者さんの情報にも耳がダンボ。「センセ、あの辺でハタケシメジとれてたよ」とか「今年はサモダシ早いけど不作だな」など。平日に行けるジサマバサマが羨ましい。



船での真鯛釣り、岸壁でのカレイ釣りもこの時期。春生まれの魚たちが冬に備えてバカ食いを始める。晩秋になると、またメバルの夜釣り。

スキーもスケートも苦手な私にとっては、アウトドアのシーズン終了。週末に悪天候が続くと、ストレス MAX…。これから、いつまでアウトドアが続けられるかわからないけど、このルーチンを守って、都会では味わえない楽しみ方を続けていけたらと思っています。

新入会員紹介



(八戸歯科医師会)
松井裕之

- 令和7年4月1日入会（A会員）
- 昭和53年5月28日生
- 東北大学卒業
- 就業所 〒039-1104
八戸市田面木字上田面木
20-43
ルミナデンタルクリニック
TEL 0178-27-9219
FAX 0178-27-9218

新入会員自己紹介

2024年11月に八戸市の旧たものき歯科を引き継ぐ形で開業いたしました松井と申します。医院名は“輝く”を表す Luminous から取ってルミナデンタルクリニックといたしました。

愛知県出身のわたしと青森とのエピソードは1990年代にいくつかありますが、1991年の台風19号によりりんごが落下してしまったのは鮮明に記憶しています。というのも軽トラックで全然わからない日本語を話すりんご農家さんが愛知まで行商に来たからです。

また当時流行した「嘉門達夫の替え歌メドレー4」の歌詞に“八戸”が入っており（鉄道マニアの嘉門が東北新幹線八戸延伸を喜んで歌詞に加えたようです）、鉄道旅行少年だったわたしは地図帳・時刻表で青森・八戸を調べたものでした。片道で2泊かかる遠さに（さすがにこれは無い）と思い旅行を断念したことをよく覚えています。今ではその新幹線が開通したためちょうど5時間で着きます。

東北には1998年、大学進学のために仙台へ来て以来、魚が美味しいこと、夏が暑くないこと、G（黒い昆虫）が出ないことが気に入り、25年の間にだんだん北上し今日に至ります。

皆様、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

▶春になると除雪による道路の穴がかなり多く見られます。環状線バイパスは速度も出て、そのまま穴を通過すると簡単にパンクしてしまいます。数年前に2回続けてパンクさせてしまいました。今年は道路の穴がかなり大きいので避けても踏んでしまいます。皆さんも最大限注意してください。因みに2回とも道路の穴が原因だったので国道の管理部？みたいなところがタイヤ代補償してくれたので、気持ち的に少しは楽になりました。道路の舗装状態が悪い事でのパンクは諦めずに管理してるところに電話してみてください。

(澤田 剛光)

▶歯科医師会に入会して30年近く。広報委員会の仕事に携わって20年くらい(?)。今度は学術を担当することになった。

歯科医師会にもいろいろ問題はあると思うが、どうして歯科医師会の仕事をするのか？それは恩返し・感謝の気持ちからきていると思っている。よく親が子供に向かって「一人で大きくなったと思うな!」とケンカをすると言ったりするが、私たちも一人で歯科医師になった訳ではないのである。

↑これも「昭和的思考」なのか???

(古川 由美子)

▶由美子先生広報情報委員20年?お疲れ様でした。編集委員会も毎回楽しくさせて頂き有

難うございます。

朝も太陽が登るのも早くなり起床時間も早まりました。日が長くなり活動時間も長くなりそうです。バーベキューをして楽しみたいと思います。

(黒田 政道)

▶今しがた高校の学校歯科検診を終えてきた。もう20年以上やっていると思うが、最初のころはやってもやっても終わらない感じで相当苦労した記憶がある。それに比べて今日だと2時間近く早く終わっている。手が早くなったのではなく、生徒さんが少なくなっている影響だ。人口減少待ったなしである。

(木村 匡孝)

青歯会報 No.629

令和7年4月30日発行

編集責任者 木村 匡孝

編集委員 古川 由美子、澤田 剛光、黒田 政道

発行者 一般社団法人青森県歯科医師会

〒030-0811 青森市青柳一丁目3-11

☎017-777-4870 FAX722-4603

印刷所 長尾印刷株式会社

〒030-0931 青森市平新田字森越17-1

☎017-726-7121 FAX726-9237

短大としては
北東北初

弘前

で最先端の歯科医療を学ぶ!

口腔衛生管理のスペシャリスト

歯科衛生士

を養成する



弘前医療福祉大学短期大学部
口腔衛生学科

〒036-8102 青森県弘前市小比内3丁目18-1 Tel 0172-27-1001 Fax 0172-27-1023

[HP] <https://www.hirosakiuhw.jp/> [E-mail] office@jyoto-gakuen.ac.jp

歯科口腔保健に関する幅広い知識と実践的診療技能を修得し、地域包括医療・多職種連携に対応できる歯科衛生士を養成!



ホームページは
こちらから▶





学校法人あずま学園

八戸保健医療専門学校

歯科衛生学科・スポーツ柔整学科

各種制度

☑高等教育の就学支援制度

※制度を利用するためには条件があります。

最大年間 **79** 万円
(入学金20万円+授業料59万円)
の就学資金を国が減免する制度

☑奨学金制度

※制度を利用した場合、分納が可能です。

入学後でも申し込み可能な
貸与型奨学金。生活費の活用や学費
納入のためにどなたでも利用できます。

☑専門実践教育訓練給付金 & 教育訓練支援給付金

※制度を利用するためには条件があります。

最大 **168** 万円 給付
社会人のための
ハローワークが実施する給付金制度

【お問い合わせ先】

〒031-0011 青森県八戸市田向二丁目 11-15 TEL0178-24-5127

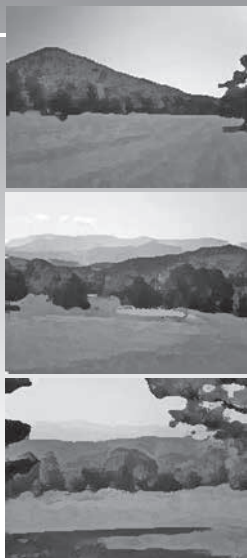


医療国家資格
歯科衛生士

ホームページ



インスタ



岩木山・白神山地
山々を一望できる壮観な風景は
まるで絵画の世界

豪快なショットは痛快・爽快・軽快!



津軽カントリークラブ

〒036-1345 青森県弘前市大字百沢字裾野33番地1
TEL 0172-83-2326 FAX 0172-83-2613
<http://tsugaru-country.com/>

青森県歯科医師協同組合のご案内

当組合は、組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目的として、下記商品の斡旋・取扱いをしております。

- ① 総合火災共済、自動車事故費用共済、自動車事故総合保障プラン、医療総合保障共済等（青森県火災共済協同組合）
- ② 生命保険の団体契約（富国生命相互会社）（東京海上日動あんしん生命保険株）（SOMPO ひまわり生命株）
- ③ 損害保険の団体契約（株損害保険ジャパン：所得補償保険、傷害総合保険、歯科医師賠償責任保険）
（東京海上日動火災保険株：所得補償保険、がん保険、介護保険、火災保険、自動車保険、ゴルファー保険）
- ④ 警備保障の紹介（セコム株）
- ⑤ 診療報酬明細書用紙の斡旋
県内歯科材料商に斡旋しておりますので、お取引のある材料商へご注文下さい。
- ⑥ リサイクルトナーの斡旋（株ワールドコミュニケーションズ）
- ⑦ デンタルローンの紹介（株アプラス）
- ⑧ 医業経営支援活動業務（株リスクマネジメント・ラボラトリー）
- ⑨ 車両買取サービスの斡旋（株JCM）

上記以外にも組合員の方々に随時商品等のご案内しております。

○当組合では組合員を募っております

青森県歯科医師会会員で歯科医業を行う事業者であり、組合の地区内に診療所を有しているのであればご加入できます。

ご加入の場合は、下記連絡先へお申し出いただき、所定の加入申込書にご記入のうえ、出資金10,000円を添えて当組合にお申込み下さい。

なお、出資金は当組合脱退時に返還となります。

●問い合わせ先

〒030-0811 青森市青柳一丁目3-11 青森県歯科医師会館内
青森県歯科医師協同組合（担当：豊嶋）
TEL017-777-4870・FAX017-722-4603